

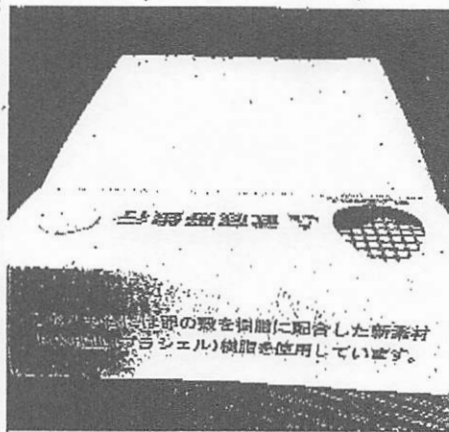
卵の殻をメモ帳、名刺に

埼玉経済

武蔵野銀行は廃棄する卵の殻を活用した資材を扱うサムライトレーディング(桶川市、桜井裕也社長)と連携し、不用となった素材で顧客用ノベルティーのメモ帳や行員用の名刺を順次、投入する。石油など原料のプラスチック製品による環境汚染が問題となる中、産業廃棄物に分類の卵の殻を使い、環境負荷の軽減につなげるのが狙いだ。

(小林哲伸)

武 銀



卵殻配合の「ブラシエル」を使ったメモ帳
(サムライトレーディング提供)

メモ帳はバイオマスプラスチック「ブラシエル」をメモ台部分で使った。ブラシエルは、集めた卵殻を洗い、細かい粉末状に粉碎、溶かしたプラスチックと混ぜ合わせ、小さい粒状のペレットにしたもの。配合比率は卵殻が60%、プラスチック40%。ペレットの利点は従来のプラスチックの代用品になる点だ。価格もプラスチック原料とほぼ同水

準で、生分解性プラスチックよりも生産コストは抑えることも出来る材料という。名刺には卵殻を、割程度含んだ「カミシエル」の配合紙を使う。環境維持へ木材から作るパージンバルブの代替物を目指して開発した紙材。役員や支店長などの名刺をカミシエル使用のものに切り替える。武蔵野銀行の特例子会社で、障害者らの雇用を目的に設立された

環境負荷を軽減 県内企業も

「ごしのハーモニー」が行ったサムライはブラシエルやカミシエルの普及に向け、緩衝材のカネパッケージ(入間市)、青果仲卸のベジテック(川崎市)と「エコエプロシエクト」を立ち上げた。同プロジェクトに武蔵野銀行など40社以上が協賛。今回もその取り組みの一環という。

武蔵野銀行は「引き続き環境負荷軽減を推進する県内企業との協働を進め、県内企業の技術の周知や向上などを後押ししていきたい」としている。

武蔵野銀行 CAMLANCE

総合企画部 広瀬 CSRグループ 主任

武蔵野 太郎

〒330-0864
さいたま市大宮区関本4-1-1
TEL 048-643-6111
http://www.musashino.co.jp

カミシエルの配合紙を使った名刺。名刺の左下には使用が分かるように「この名刺はゼロエミッションを推進するために卵の殻を使用しています」と印字した(サムライトレーディング提供)